

IP CHANGE CHECKER

取り扱い説明書

・ IP Change Checker とは？

IP Change Checker は、IP アドレスの変化を検出し、PC をロックするアプリケーションです。

ロックは Windows のロック機能を使いますので、ロックされた場合には、通常のログインを行えばよいだけです。

スタンバイ状態からの復帰時にパスワード要求をしない設定になっている場合など、開ければ PC がすぐ使える状態になっています。その様な場合でも、IP アドレスの変化を検出し、ロック状態に移行させます。

・ 使い方

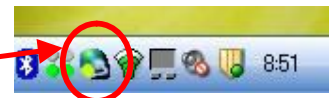
1. インストール

IP Change Checker は、実行ファイル（xxx.exe）のみです。

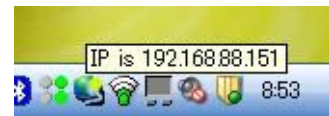
PC 内のどこ置いても大丈夫です。

2. 設定

IP Change Checker を実行をすると、右図の様にタスクバーにアイコンを表示します。赤丸が IP Change Checker のアイコンです。



このアイコンにカーソルを当てると、現在の IP アドレスが表示されます。



アイコン上で右クリックをすると、操作メニューが表示されます。上から

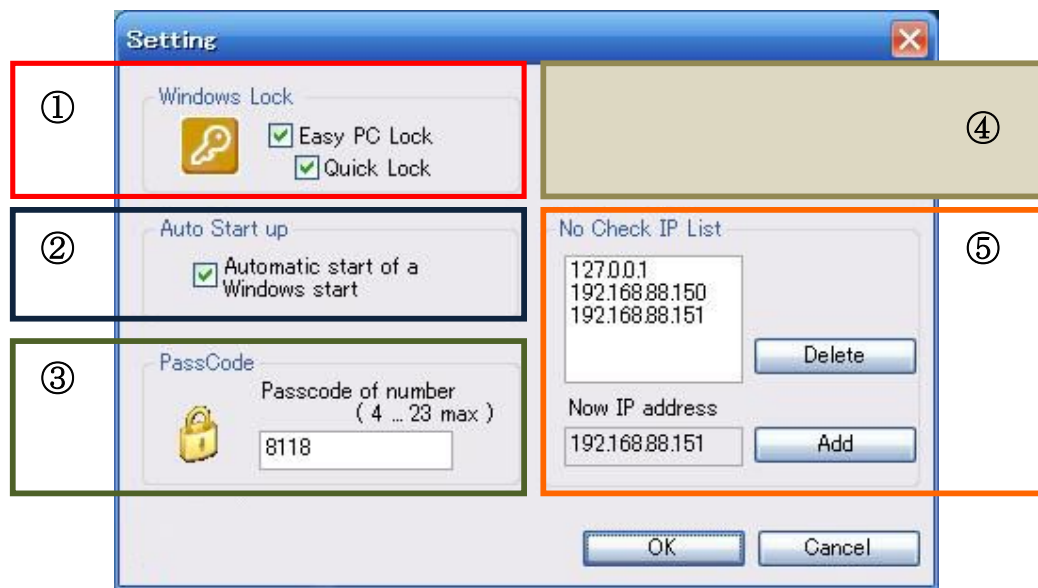
- ・ 簡易 PC ロック
(設定した時のみ有効)
- ・ 設定
- ・ 情報
- ・ アプリケーション終了



アイコン上で左ダブルクリックで、簡易 PC ロックを直接起動（設定した時のみ有効）。これは、ウィンドウズボタン+L を押した時と同じ動作となります。

本機能による簡易 PC ロックを使用する場合には、使用するユーザーにパスワードを設定しておく事と、オートログイン機能などの設定を行わないでください。

設定画面説明

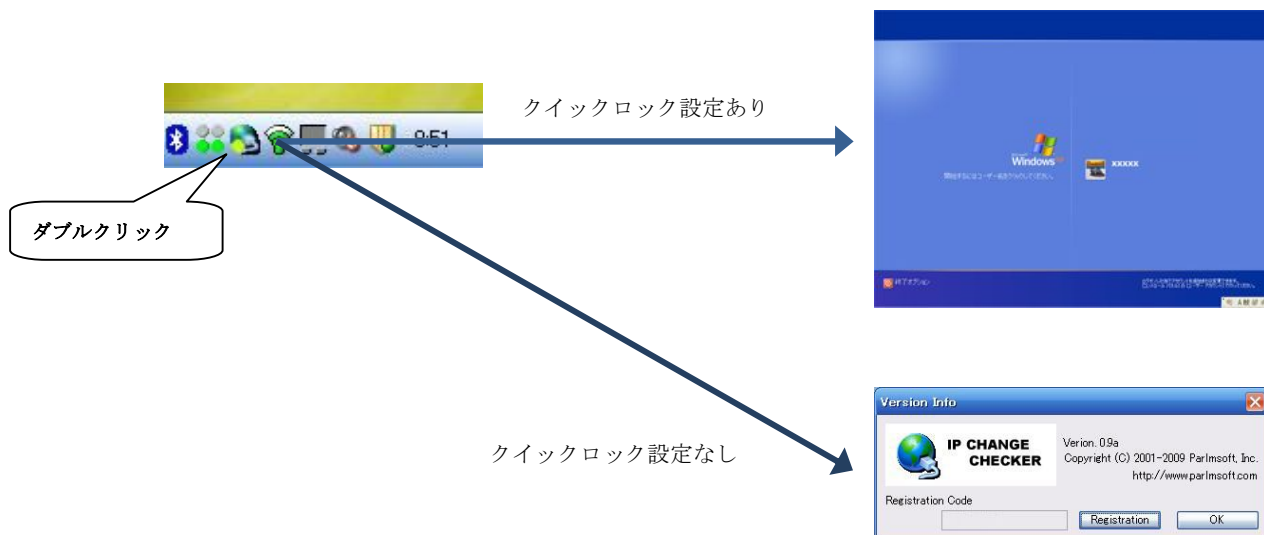


① Windows Lock

この設定は、簡易 PC ロックを使用する or しない を設定します。

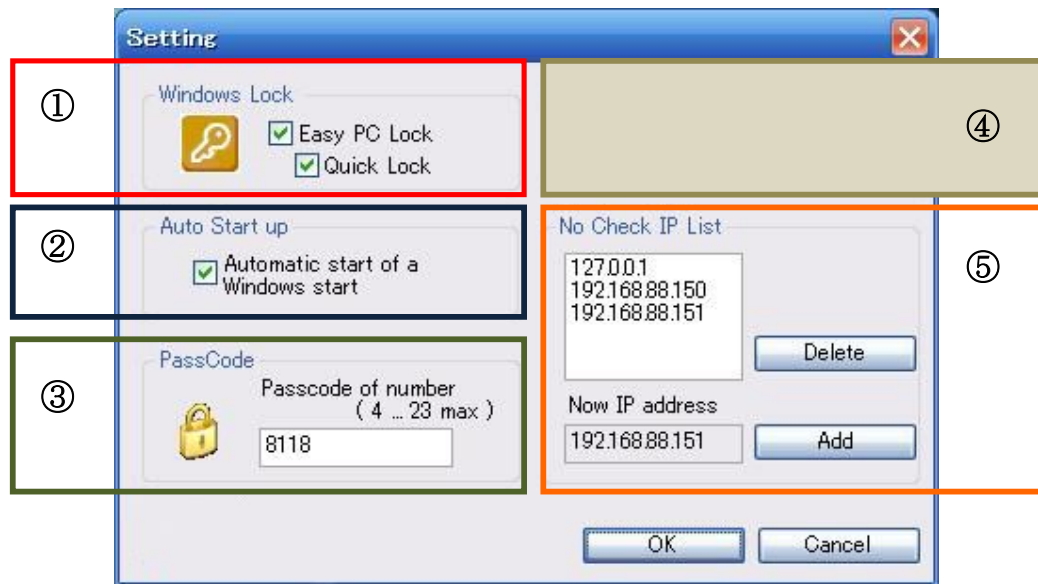
また、使用する場合には、クイックロックの使用する、しない も設定できます。

クイックロックとは、タスキバー上の IP Change Checker のアイコンをダブルクリックした時に PC のロックを行うか否かです。設定をしていない場合には、アプリケーション情報が表示されます。



② Auto Start up

この設定は、Windows 起動時に、本アプリケーションを起動するかを設定するものです。このチェックを入れておくことで、PC 起動時に自動的に起動されます。



③ PassCode

パスコードの設定を行います。

設定及び、終了の際に右図のパスコード入力画面が表示されパスコードの入力を促します。

正しいパスコードを入力しなければ、終了及び設定の変更はできません。



初期パスコードは、“**1 2 3 4**”です。必ず、変更をして下さい。

④ Reboot

※本機能は特定ユーザーのみ対応の機能となります。

通常版ではサポートしておりません。

⑤ No Check IP List

社内、家庭内で変化の可能性がある IP アドレスを 5 つまで登録できます。

登録は、現在のアドレスを“ADD” ボタンを押す事で登録できます。

また、削除はリストより 1 つ IP を選択した状態で“Delete” ボタンを押す事で削除できます。

情報画面



本画面は、アプリケーションのバージョン確認を行う際と、登録を行う際に使用します。

本アプリケーションは、シェアウェアとなっております。

試用期間は、初期起動から10日前後です。その間に機能確認を行ってください。継続してご使用になる場合には、レジストレーションキーの購入をお願いいたします。